

七 月

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

七月の暦

話

七日、七夕祭 天の川の西岸にある織女星と東岸にある牽牛星とが、毎に一度相逢うと云うので、下界の人々が種々の供物を捧げて願い事をする行事。廿日、土用 雜節の一つである牽牛星と東方の太陽の黄緑が一〇五年に當る。

八日、小暑廿四節氣の一つ、舊曆六月節に当る。

二十四節氣の一つ、大暑廿四節氣の二十二日。

二十四節氣の二十二日。



山は招く!!

吉田起風寫す

「大天井、槍ヶ岳を一望におさめて」

山より金の時代か

終戦後の金より物の時代

災の基

タンス預金は

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

小須戸町の懐は?

会費 五百圓

七月十五・六日

靈峰、八海登山

十五日午後出發

十日日曜

中須戸体育協會山岳部

詳細は

一番町吉田寫眞館

合せ下さい。

今年は

赤痢

が非

常な勢で流行している。

新津の

病

傳染病

恐怖

食物飲物に

恐い

氣をつけよう

この頃から暑くなる。

廿日 土用 雜節の一つ

廿一日

立夏

廿二日

夏至

廿三日

小暑

廿四日

大暑

廿五日

立秋

廿六日

白露

廿七日

秋分

廿八日

寒露

廿九日

霜降

三十日

立冬

廿一日

小雪

廿二日

大雪

廿三日

冬至

廿四日

小寒

廿五日

大寒

廿六日

年始

廿七日

年始

廿八日

年始

廿九日

年始

三十日

年始

卅一日

年始

卅二日

年始

卅三日

年始

卅四日

年始

卅五日

年始

卅六日

年始

卅七日

年始

卅八日

年始

卅九日

年始

四十日

年始

卅一日

年始

卅二日

年始

卅三日

年始

卅四日

年始

卅五日

年始

卅六日

年始

卅七日

年始

卅八日

年始

卅九日

年始

四十日

年始

卅一日

年始

卅二日

年始

卅三日

年始

卅四日

年始

卅五日

年始

卅六日

年始

卅七日

年始

卅八日

年始

卅九日

年始

四十日

年始

卅一日

年始

卅二日

年始

卅三日

年始

卅四日

年始

卅五日

年始

卅六日

年始

卅七日

年始

卅八日

年始

卅九日

年始

四十日

年始

卅一日

年始

卅二日

年始

卅三日

年始

卅四日

年始